



令和7年度

千歳市立向陽台小学校

学校経営グランドデザイン

経営の基底

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・北海道教育推進計画
- ・石狩管内教育推進計画
- ・千歳市教育振興基本計画

学校教育目標

「明るく豊かな心とたくましい体をもち、
進んで自らを創造し実践する子どもの育成をめざす」

- すすんで 考える子 (知)
- すなおで 思いやりのある子 (情)
- ねばり強く やりぬく子 (意)
- 明るく たくましい子 (体)

- ・児童の実態
- ・家庭環境の実態
- ・学校の実態
- ・教師の願い
- ・保護者、地域の願い

【目指す学校像】

「笑顔いっぱい为学校」

～通ってよかった、通わせてよかった、勤めてよかった学校をめざす～

【めざす子ども像】

- (知) 自ら学ぶ意欲と確かな学力をもつ子ども
- (情) 自然を愛し、自他を思いやる子ども
- (意) 自らを高めるために強い意志と実践力をもつ子ども
- (体) 自らを鍛え、健康な体をもつ子ども

【目指す教員像】

- 教育者として、強い使命感・倫理観と子どもへの深い教育的愛情を常に持ち続ける教員
- 教育の専門家として、実践的指導力や専門性の向上に主体的に取り組む教員
- 学校づくりを担う一員として、地域等とも連携しながら課題解決に取り組む教員

元気にあいさつ

時間をまもる

泉沢・向陽台地区共通のめざす子ども像

「たくましさ」を身につけ、未来を拓く向陽台の子

正しいしせい

仲間と協力

★重点目標：自ら学び 仲間とともに 支え合い 高め合う 向陽っ子の育成

～やる気・思いやり・笑顔でチャレンジ！ 向陽っ子～

★本校で育成すべき資質・能力★

育成すべき資質・能力		知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
重点		主体的に基礎基本を学び、活かせる子の育成	思いやりをもって豊かに表現できる子の育成	何事も粘り強く取り組むたくましい子の育成
具体的な資質能力	確かな学力(知)	・進んで基礎学力を身に付け、活用する力	・自分の考えを深め、表現できる力	・目的意識をもって、根気よく学び続ける力
	豊かな心(徳)	・進んで挨拶し、規律を守ろうとする態度	・お互いに認め合い、思いやりをもって関わろうとする態度	・目標に向かって、最後まで諦めずに努力する態度
	健やかな体(体)	・基本的な生活習慣を身に付け、健康に関心をもつ態度	・危険を判断し、健康や安全のために自ら考え行動する態度	・進んで体力向上や健康増進に取り組む態度

令和7年度の最重点的な取組

力点を置く手立て	挨拶や礼儀、規範意識の醸成を図る指導の徹底	考えを深め、表現する力を高める指導の工夫	希望をもって自らを高めるキャリア教育の充実
具体的な手立て	①相手意識を考えた適切な挨拶や望ましい言葉遣いの指導 ※望ましい挨拶や言葉遣いを通して、いじめのない支持的風土の学級づくりを進める。	①自分の考えを深め、表現力(読む・書く・話す)を高める「対話」の重視とICTを有効活用した質の高い学びの工夫充実による授業改革の推進 ※自らの考えと他者との考えの価値交換を行う「対話」を進める。 ※自らの考えをまとめ表現し、他者との価値交換の充実を図るICTの有効活用を進める。	①子どもを認め、励ます場の設定と自己肯定感を高める学級づくりの推進 ※目標をもち、達成感や満足感を味わわせるなど、自己肯定感を高める教育活動の充実を図る。
	②ハイパーQUを活用した児童理解の促進と親和的な学級作り ※ハイパーQUを活用し、学びに向かう集団の育成と支持的風土の醸成を図る。	②個の実態や教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実 ※特別な支援を要する児童の把握と個の実態に応じたコミュニケーション能力や社会性の向上を図る。	①将来への夢や希望を持ち、自己実現に向けて主体的に取り組む指導4 ※夢や希望をもち、その実現に向けてあきらめずに努力する態度を育てる。(キャリア・パスポートの活用)

学校経営の基本方針

- ①知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育み、確かな学びを保障した教育課程を編成・実施・評価し、改善の充実に努める。
- ②働き方を意識して教育目標の達成に向かい、教職員が学校経営への積極的な参加と相互の信頼・協働体制を築き、組織的に質の高い教育活動の充実に努める。
★質の高い教育活動を推進する学校組織マネジメント～「個業」から「組織的対応」への進化～
- ③人間性豊かな児童の育成のために、児童一人一人の特性を捉え、心のふれあいを大切に教育活動や挨拶・思いやり・規範意識などの豊かな心を育てる教育の充実に努める。
- ④確かな学力の定着を図るために、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着と子どもが主体的に学び、伝え合う授業を目指し、「対話」の充実と「ICTの活用」により価値交換を充実させた授業改革の推進に努める。
★資質・能力を育成する授業改革～子どもが主体となる授業への進化～
- ⑤「学校の新しい生活様式」を踏まえ、健やかな身体をつくるために、食や体力、健康や安全に関心を持ち、健康な身体をつくらうとする態度や能力を育成する教育の充実に努める。
- ⑥学校力や教師力の向上を図る計画的・組織的な研修体制の確立と研修活動の充実を図る。
- ⑦学校・地域・家庭との連携を密にし、信頼され開かれた「地域とともにある学校」づくりを推進する。
★地域の創り手を育成する持続可能な教育体制～学校・地域の連携・協働から地域コミュニティづくりへの進化～